

— 最新技術の活用と高収益な施設園芸を目指して —

第39回 施設園芸総合セミナー・機器資材展

目 時

2018年
2月15日(木)・16日(金)

会 場

晴海客船ターミナルホール
(東京都中央区晴海5-7-1)

平成29年度の施設園芸総合セミナー・機器資材展をご案内いたします。

今回は、「最新技術の活用と高収益な施設園芸を目指して」をテーマに、2部構成で2日間に亘り開催します。また、企業製品プレゼンテーションや、施設園芸・植物工場関連の最新の機器資材を展示します。

是非ご参加いただき、施設園芸技術と経営の向上にお役立て下さい。

2月15日(木) 12:00開場 13:00開会

第1部

施設園芸を支える
新技術と国の施策

- 13:00~13:20 開会 主催者挨拶および来賓祝辞
- 13:20~13:50 施設園芸の取組状況と今後の推進
農林水産省園芸作物課
次世代施設園芸推進グループリーダー 川本 憲一氏
- 13:50~14:40 高精度生体情報計測技術の太陽光植物工場への実装
—フェノタイピング技術の実用化と将来展望—
愛媛大学大学院農学研究科 教授 高山 弘太郎氏
- (14:40~15:10 出展者プレゼンテーション・機器資材展示見学)
- 15:10~16:00 トマトの高収益を支える炭酸ガス施用の基礎
三重県農業研究所野菜園芸研究課 主幹研究員兼課長 磯崎 真英氏
- 16:00~16:50 トマトの50t採りを達成する根域管理
イノチオみらい株式会社 代表取締役 大門 弘明氏
- 16:50~17:20 特許出願技術動向調査から見える施設園芸の動向
特許庁審査第一部自然資源 前任上席審査官 竹中 靖典氏
- (17:20~17:30 機器資材展示見学)

〈主催〉 一般社団法人 日本施設園芸協会

〈後援〉 農林水産省

〈協賛〉 全国農業協同組合連合会

全国野菜園芸技術研究会

(一社)全国農業改良普及支援協会

(一社)農業電化協会

2月16日(金) 9:20開場 10:00開会

第2部

養液栽培による
高収益化を目指して

- 10:00~10:50 養液栽培の新技術と今後の展開
千葉大学大学院園芸学研究科 教授 丸尾 達氏
- 10:50~11:30 高収益を実現! 環境にやさしいキュウリの養液栽培
新潟県農業総合研究所園芸研究センター 専門研究員 種村 竜太氏
- (11:30~12:00 出展者プレゼンテーション)
(12:00~13:00 昼食休憩・機器資材展示見学)
(13:00~13:20 施設園芸技術指導士資格取得者紹介)
- 13:20~13:45 みつば栽培における管理手法
—制御アルゴリズムと栽培管理—
有限会社育葉産業 代表取締役 栗田 洋蔵氏
- 13:45~14:10 宮城県のイチゴ産地復興のための
先進技術の実証と導入支援
農業生産法人株式会社GRA 先端プロ専属研究員 菅野 亘氏
- 14:10~14:35 高糖度トマト「アメーラ」の
ブランド戦略と今後の展開
株式会社サンファーマーズSIF 総合研究所 所長 石戸 安伸氏
- 14:35~14:45 休憩 —
- 14:45~16:30 パネルディスカッション
「養液栽培による高収益な施設園芸を目指して」
コーディネーター: (一社)日本施設園芸協会 会長 篠原 温
パネラー: 話題提供者 (講演・発表者)
農林水産省施設園芸関係担当官
- (16:30~17:00 機器資材展示見学)

施設園芸機器資材展

2月15日(木) 12時より
16日(金) 17時まで

〈出展の申込み・お問い合わせ〉 園芸情報センター
TEL.03(3233)3634 FAX.03(3233)3666
E-mail engei@agripress.co.jp

※会場周辺にはレストラン等がないため1日目の昼食は事前に済ませてからご参加下さい。
2日目のお弁当(500円程度)が必要な方は予約販売致しますので参加申込書にご記入下さい。

〈参加費〉

一般 6,000円
 (一社)日本施設園芸協会会員
 及び農業生産者 3,000円

〈申込方法〉

参加申込書を(一社)日本施設園芸協会までFAX、
 Eメールまたは郵送

〈支払方法〉

当日現金支払い

〈申込締切〉

1月31日(水)
 (原則、事前申込みといたしますが締切日以降はお問い合わせ下さい)

会場までの交通アクセス



■都バス：晴海埠頭行き終点下車、
 都03 四谷駅発
 都05 東京駅丸の内南口発
 錦13 錦糸町駅南口発

左記の路線バスは、
 JR：東京駅・有楽町駅、
 地下鉄：日比谷駅・銀座駅・
 豊洲駅・勝どき駅を經由します

● ご案内・参加のお申し込み・お問い合わせ ●

(一社)日本施設園芸協会

〒103-0004 東京都中央区東日本橋 3-6-17

TEL. 03(3667)1631 FAX. 03(3667)1632

URL : <http://www.jgha.com> E-mail : semi@jgha.com

<http://www.agripres.co.jp/engei/2018s.htm>

参加申込書

※お申し込みは参加申込書を(一社)日本施設園芸協会へFAX、Eメールまたは郵送でお送り下さい。
 申込締切：1月31日(水)

参加者氏名	区分 (該当○印)	勤務先・部署名と所在地・電話番号	参加希望欄に○印		16日の 昼食弁当 希望者 ○印
			15日	16日	
(フリガナ)	1. 生産者 2. 農業団体 3. 行政 4. メーカー・企業 5. その他	勤務先： () 部署名： FAX () (〒 -) E-mail () 都・道 府・県			
(フリガナ)	1. 生産者 2. 農業団体 3. 行政 4. メーカー・企業 5. その他	勤務先： () 部署名： FAX () (〒 -) E-mail () 都・道 府・県			
(フリガナ)	1. 生産者 2. 農業団体 3. 行政 4. メーカー・企業 5. その他	勤務先： () 部署名： FAX () (〒 -) E-mail () 都・道 府・県			